

「令和2年7月豪雨」災害に便乗した不審電話の発生!

県内において、「令和2年7月豪雨」災害に便乗した不審電話が発生しました。今後も、公的機関やボランティアを装い、被災者への支援と称した詐欺事案が発生する可能性があります。

事例

公的機関や熊本災害支援機構をかたり、
「熊本災害支援機構に個人情報が出ており登録されている。」
「あなたの名前を使って、高額寄付をされている。」
「税務署の調査が入り、このままではあなたが訴えられる。」
「まとまった現金を引き出して、自宅保管してほしい。」
などと言われ、口座情報をしつこく聞き出そうとしたもの。

被害に遭わないために

- 公的機関等を名乗って金銭の要求や募集、勧誘等があってもすぐに応じないでください。
- 相手が実在する団体や職員であるか十分に確認しましょう。
- 自宅電話を常時留守番電話設定にして、相手や内容を確認してから折り返し電話するようにしてください。

一人ですぐに判断せず、家族や知人、
警察等に必ず相談してください

